

## FOBAS Cloud Storage Cache (クラウド・ストレージ・キャッシュ)

### Ubuntu Linux からのご利用設定手順

#### 1. ご利用の前提条件

このドキュメントは、以下の環境をお使いのお客様が、FOBAS CSCをご利用いただくための手順を記載したものです。

OS : Ubuntu Linux 10.04 以降

また、FOBAS Cloud Storage Cache をお使いいただくためには、以下の Web ページからアカウントの登録と設定を完了していただく必要があります。

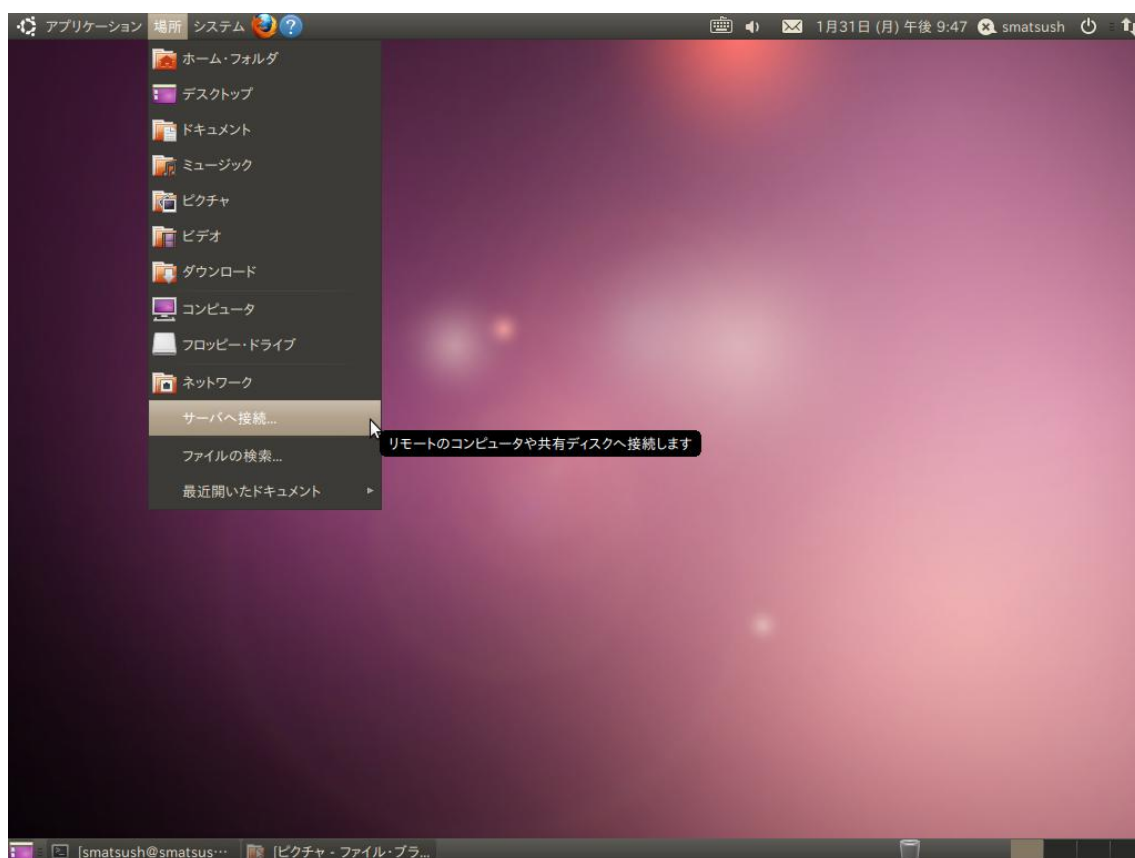
<https://csc.fobas.jp/CSCWeb/signup.jsp>

詳しい手順は、以下のドキュメントを参照してください。

[http://www.fobas.jp/doc/FOBAS\\_CSC\\_Signup.pdf](http://www.fobas.jp/doc/FOBAS_CSC_Signup.pdf)

#### 2. 設定手順

Ubuntu Linux では、FOBAS CSC は共有ディスクへの接続として設定できます。



デスクトップメニューから、[場所]> [サーバへ接続..] をクリックします。

サーバへ接続

サービスの種類(T): セキュアな WebDAV (HTTPS)

サーバ名(S): csc.fobas.jp

追加情報:

ポート番号(P):

フォルダ(F): CSCDav

ユーザ名(U): support@fobas.jp

ブックマークを追加する(B)

ブックマーク名(N): FOBAS Cloud Storage Ca

ヘルプ(H) キャンセル(C) 接続(O)

サーバへ接続ウィンドが現れます。以下の情報を設定してから、[接続] ボタンをクリックします。

サービスの種類 : セキュアな WebDAV (HTTPS)

サーバ名 : csc.fobas.jp

フォルダ : CSCDav

ユーザ名 : <登録したメールアドレス>

ブックマーク名 : <任意の名前>

FOBAS CSCDav のパスワードを入力して下さい

パスワード(P): ●●●●●●

今すぐパスワードを破棄する(I)

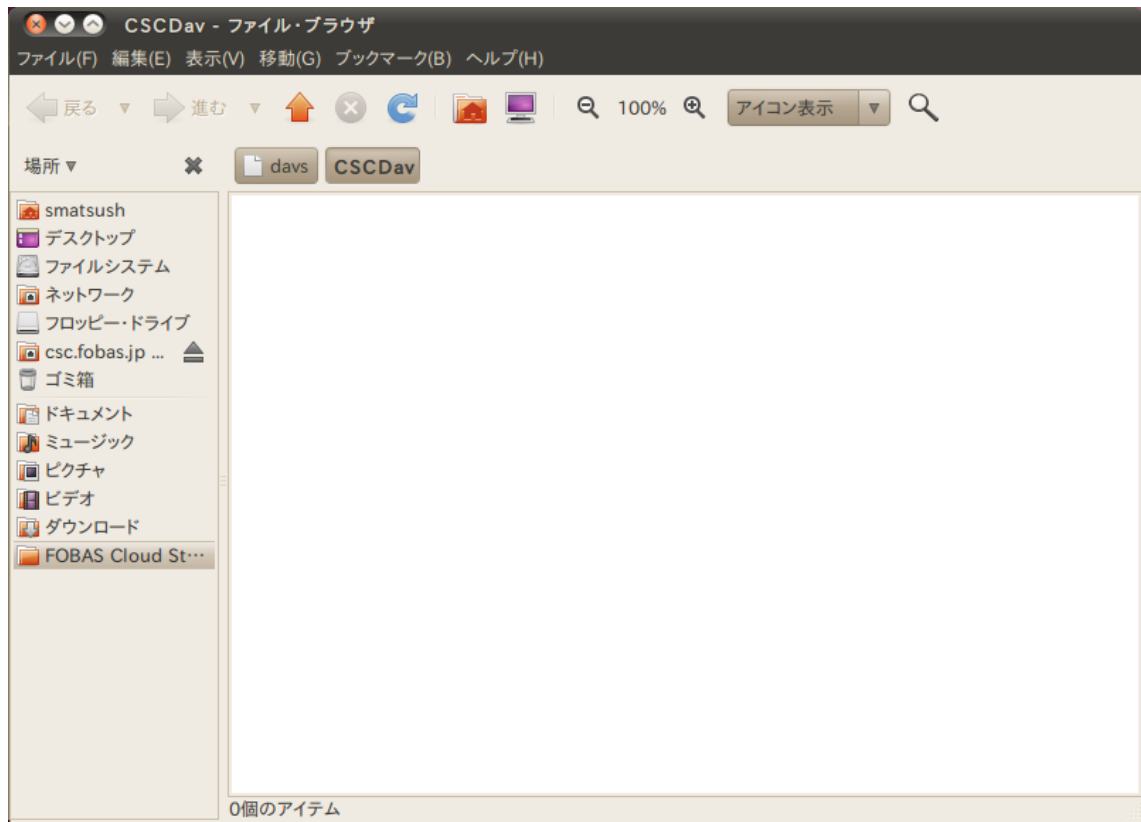
ログアウトするまでパスワードを記憶する(L)

期限なしで記憶する(F)

キャンセル(C) 接続する(N)

認証情報の入力 that 求められます。

パスワードには、FOBAS CSC 管理画面で設定した WebDAV パスワードを入力して、[接続する] をクリックします。



ファイル・ブラウザから通常の共有フォルダとして利用できるようになります。